

MD050_SPF_COS_019 販売領域保守機能	説明: 同一顧客、実績日で重複して作成されているタスク情報を始めに登録された有効データを残し他を削除します。	作成日	2011/04/11	作成者	SCS 小山	更新日	2011/04/11	更新者	SCS 小山	Ver.	Issue1.0
----------------------------	--	-----	------------	-----	-----------	-----	------------	-----	-----------	------	----------

処理概要

同一顧客、実績日で重複して作成されているタスク情報を始めに登録された有効データを残し他を削除します。

システム利用者

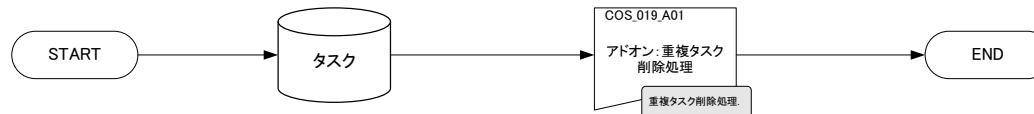
システム管理者(自動起動)

処理タイミング、その他

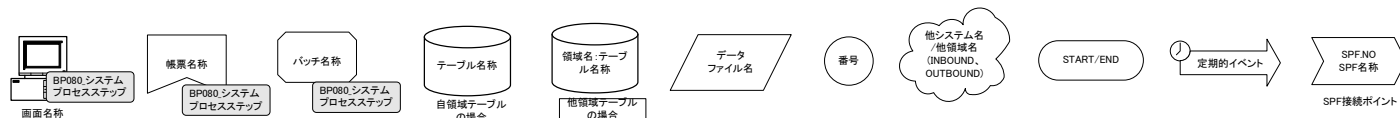
処理タイミングは、日次夜間バッチ前

システムプロセス 記入時の注意事項

- 機能単位(標準機能含む)で記入すること
- INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること
- I/F機能の場合、相手先システムを記入すること
- 左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること
- 1ファイル、1システムプロセスフローとすること
- フローが複数シートになる場合、(→① / ①→)のように番号でフローの繋がりを明確にすること
- 1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:



MD050_SPF_COS_019 販売領域保守機能	説明: 受注ソースが「EDI受注」かつ、保管場所が「営業車」かつ、受注ヘッダ・明細のステータスが「記帳済」で納品日が「記帳済」している受注について、クローズ情報を作成します。	作成日	2012/04/20	作成者	SCSK中村	更新日	2012/04/20	更新者	SCSK中村	Ver.	Issue1.0
----------------------------	---	-----	------------	-----	--------	-----	------------	-----	--------	------	----------

処理概要

受注ソースが「EDI受注」かつ、保管場所が「営業車」かつ、受注ヘッダ・明細のステータスが「記帳済」で納品日が一定期間経過している受注について、クローズ情報を作成します。

システム利用者

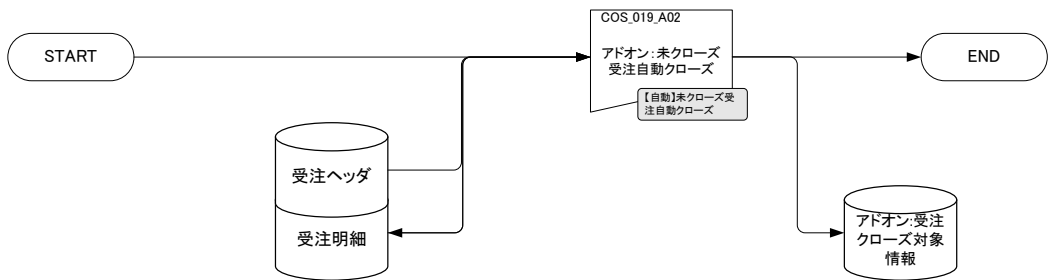
システム管理者(自動起動)

処理タイミング、その他

処理タイミングは、土日夜間バッチ

記入時の注意事項

- 機能単位(標準機能含む)で記入すること
- INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること
- I/F機能の場合、相手先システムを記入すること
- 左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること
- 1ファイル、1システムプロセスフローとすること
- フローが複数シートになる場合、(→① / ①→)のように番号でフローの繋がりを明確にすること
- 1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:

